



かなざきひさを (金崎ひさ) 応援する会

会報 22 号

H15. 5. 31

カット 三留正子

選挙報告

平成 15 年 4 月 22 日～26 日まで、町議会議員選挙が行われました。

27 日の投票の結果（投票率 57.08%・前回比 8.21%減）、20 人中 18 位・516 票にて当選させて頂きました。紙面での御礼の挨拶は禁止されておりますので、この選挙結果報告にて、かえさせて頂きます。

選挙からもう 1 ヶ月たってしまいました。20 人中 18 位、最下位当選。「どうしたことだ」とおもったのは確かです。かなざきひさは 4 年間、自信過剰ではなく、しっかりやってきたつもりですし、不祥事もありましたが、それに対しては深く反省し、それゆえに頑張ってきたのに。ただ、落ち着いてくると、この 516 票という票が 516 人も町民の皆様の支持を受けたという重みのある票数なのだと、実感することが出来ました。

先日、生れて初めて歌舞伎を観る機会がありました。劇場内の明かり、空気、役者達の息遣い、動き、声のほりなど、テレビでみるのとは違う「ホンモノ」の凄さというものを全身で感じてきました。

たった 5 日間の選挙運動で果たして「ホンモノ」の議員を選ぶことができるのか。もちろん 4 年間その人間の生き方、働きをしっかりみつめていれば別ですが。まずは、実際の議会を傍聴してみる。そこで、自分が支持した議員や他の議員がどのような意見ややりとりをしているのか、自分の目で確かめて、又、議員の方は、4 年間の中で、議員としての働きをわかってもらうよう努力する。「誰が議員になっても同じ」では決してありません。今回の選挙を通し、かなざきひさの 4 年間の議員としての働き方、又、5 日間の選挙のあり方というものを、反省を含め、色々考えることができました。かなざきひさも皆様のお役に立つようかけ回ることでしょうが、私たちもしっかりと見つづけていきたいと思えます。

かなざきひさを応援する会 会長 伏見小枝

選挙運動として許されていることなど、とは、（5 日間 朝 8 時～夜 8 時まで）

- ・選挙カーによる連呼 連呼とは短時間に同一内容の短い文言を連続して反復して呼称すること。
- ・電話による投票依頼
- ・街頭演説
- ・バス停、逗子駅での時間外の挨拶、などが行われます。

これらに対して、様々な反応がありました。

- ・選挙カーによる連呼 _____ 「ウルサイ！」「待っていたのに、今日は回って来なかった」
「名前の連呼ばかりではダメだ」「音が小さい」
「選挙カーは必要ない」
- ・電話での投票依頼 _____ 「わずらわしい」「仕事を中断させられて、腹立たしい」
「わざわざ、ご丁寧にありがとう」「電話での投票依頼は逆効果」
- ・街頭演説 _____ 「つい立ち止まって聞いてしまった」「何気に耳に入る」
「恥ずかしくて見てられない」
- ・バス停・逗子駅での時間外の挨拶 _____ 「よくできるなァと思う」「頑張っているなと思う」
「顔見せの為には必要だ」「わざとらしい」

“選挙運動”のあり方、皆様はどうお考えになりますか。ご意見を頂けたら幸いです。

かなざきひさの選挙費用 総合計 634,216 円

葉山町議会第 1 回臨時議会が開催されました。 期日平成 15 年 5 月 21 日

○ 会派の報告

かなざきひさは引き続き新葉クラブに所属しており、議員として町民の負託にこたえる為、研修につとめ、助け合って活発な活動を行うことを 4 人で確認いたしました。

新葉クラブ は 改選前 中村常光（代表）・横山すみ子・佐野司郎・かなざきひさ

改選後 横山すみ子（代表）・中村常光・かなざきひさ・待寺真司

○ 議会人事が決まりました。

議長 中村常光 副議長 笠原俊一 監査 伊藤友子

委員会	委員長	副委員長	委員
総務常任	伊東圭介	中村陽	横山・伊藤（友）・近藤・森
教育福祉常任	鈴木道子	待寺真司	中村（常）・佐野・阿部・伊藤（純）
建設経済常任	金崎ひさ	守屋巨弘	笠原・加藤・鈴木（知）・畑中
議会運営	横山すみ子	佐野司郎	待寺・加藤・鈴木（道）・近藤・畑中・中村（陽）
議会だより編集	鈴木知一	金崎ひさ	伊東・阿部・伊藤（純）・守屋
ごみ問題特別	加藤清	鈴木知一	横山・金崎・待寺・笠原・佐野・伊東・伊藤（友）・鈴木（道）・近藤 阿部・伊藤（純）・森・中村（陽）・守屋・畑中

新体制の方針として、新人議員 3 人に 3 常任委員会副委員長を、それぞれやって頂き、早く力を発揮できるよう配慮された人事となりました。

○ 一色小学校校舎耐震補強請負契約が 2 億 7 千 300 万円で締結されました。

夏休み中に主な工事が終了する予定です。

○ 天然記念物・木古庭滝不動尊常緑樹林に落石防止ネットを設置し、落石、倒木の除去をすることに決定いたしました。481 万円

これから、かなざきひさが取り組む事

- ① バリアフリーの町づくりの一環として、町内の交通不便地の解消に努力します。
- ② 1 日も早い、海と川の浄化の為には、公共下水道事業の見なおしが必要です。
- ③ ごみの収集方法の改善に努めます。
- ④ 皆様のご要望の実現に向け、努力します。

ご要望を受け、最近解決した主なことなど。

- ・平成 15 年 4 月、長柄地区の下水道工事において、坂道の為、手すりを設置して欲しいと、近隣住民の方達が担当課に要望しましたが、取り上げてもらえないと、かなざきひさに苦情がきました。現場確認の上、担当課と数回にわたる話し合いの結果、近隣住民の方達の要望どうりの町道整備が出来ました。
- ・平成 15 年 5 月、上山口地区において、風の為はずれた「通学路注意」の看板が長い間放置されていると苦情を受け、警察に出向いた結果、即日撤去してもらえました。

このように、皆様方の近くで、困ったことがございましたら、かなざきひさにお伝え下さい。